

静岡県 ふじのくに 子ども観光大使

世界文化遺産富士山の魅力を発見しよう！



日本一の山、富士山。九年前に世界文化遺産として、世界の宝物になりました。今回は、静岡県富士山世界遺産センターで、富士山の世界文化遺産としての魅力を発見しました。講師の山崎さんから、世界遺産とはなにか、富士山はどうして世界遺産になったのかを講義で教えていただきました。また、シアターでは、富士山に係る行事や史跡をきれいな映像で見て、芸術の源としての魅力を学びました。

日時/2022年
9月11日(日)
10:00~12:00

場所：
静岡県富士山
世界遺産センター
(富士宮市)

発行：
NPO 法人子ども未来



【ご来賓】
静岡県議会議員
木内 満様

毎日富士山を見ている富士宮の人間からしても、展望ホールから見える富士山はとてきれいです。「観光」の漢字はなぜ「光」なのでしょう。中国の周の時代の「国の威光を観る」という言葉から来ています。「行く」のも観光ですけど、こうして静岡の良さを発信するのも「観光」になります。静岡県の何が素晴らしいのか、日本の何が素晴らしいのかというのを皆さんが分かりやすく伝えるというのも、静岡のため、日本のためになります。そのためのふじのくに子ども観光大使になっていただけるよう、今日一日楽しく勉強してください。



【講師】
静岡県富士山世界遺産センター
山崎喜之様

【講師】



「さかさ富士」がかくれているよ。
どこにあるかわかるかな？

静岡県富士山世界遺産センターの建物のひみつ



富士山の火口だよ！ クイズラリーに挑戦！ みんなで観光体験！ 朝日を見たよ！



富士山がなぜ「世界文化遺産」なのか教えてもらったよ。 富士山溶岩に登ったよ。 登山体験。誰もいないのに登山者の影が見えるよ！

皆さんの感想【子ども】

○歩きながら富士山に登っているような気分になってうれしかったです。いつかきつと富士山に登ってみたいと思います。富士山は自然遺産なんだと思っていただけけど、本当は文化遺産なんでもおどろきました。(小4)

○行ったところだけじゃなく、みんなでいったので、楽しかったです。クイズがたのしかったです。私はこれではじめてのクイズだったけど、館内を回ってさがしたのが楽しかったです。クイズはみごと全問せいかったです。うれしかったです。(小3)

○富士山のむかしのことが知ることができた。富士山を本当にのぼったみたいだった。(小5)

○シアターで、いろいろなところから富士山などを見られてよかったです。(小2)

○ふじさんのことがわかってとてもうれしかったです。(小1)

○富士山にのぼるぎじたいけんがたのしかったです。(小4)

皆さんの感想【大人】

○毎日見ている富士山について詳しく学ぶ機会をいただき、ありがとうございました。地元の素晴らしさを知ること、外の世界との違いに気づき、視野を広げることができると考えています。

○富士市在住なので、毎日のように富士山を見ていて、身近なものですが、あらためて、富士山の魅力を知りました。自然なこと、歴史なこと、文化的なこと、まだまだ知らないことが多く、もっと勉強したいと思いました。

○センターができたところから、一度来てみたかったので、来られてよかったです。小学一年生も楽しく参加できました。大人も中学生も新たな発見があって、良い時間が過ごせました。ありがとうございました。

2022年度ラインナップ・お申し込み方法

- 5/22 三嶋大社の歴史を知ろう (三島市) 11/20 静岡の伝統文化、美しく神秘的な清沢神楽を体験しよう (静岡市)
- 6/11 森町の自然を和紙に。吉川和紙「葉すき小」体験しよう (森町) 12/4 遠州綿織の歴史を知り、布を織って「ものづくり」を学ぼう~つくり手とつかい手をつなごう~@遠鉄百貨店~ (浜松市)
- 7/10 劇団 SPAC の演劇作品の創作現場に潜入！ (静岡市)
- 8/27 温暖で水はけの良い愛鷹山麓の地で、茶摘み体験をしよう (沼津市)
- 9/11 世界文化遺産としての富士山の魅力を見つけよう (富士宮市) 1/28 わさびの秘密を知って、わさび漬をつくろう (函南町)
- 10/1 初めてでも楽しめる！安全に海釣りを楽しもう (焼津市) 2/4 新居開所の歴史を知り、VRでタイムスリップをしよう (湖西市)

【お申し込み方法】

お申し込みは、各会場3ヶ月前の1日から承ります (例6月会場→3月1日より)
お申し込み <http://www.toss-smile.net>
(お申し込みは、HPからのみになります。)

※「子ども観光大使」(登録商標 第5464216号)
※「子ども観光大使検定」(登録商標 第5464217号)



共に子ども観光大使を開催している静岡県スポーツ・文化観光部観光交流局から、観光交流局長 影島英一郎様、企画班主任 安達拓孝様が駆けつけてくださいました。右側は、今回の運営を担当したNPO法人子ども未来のスタッフの集合写真です。



主催：静岡県・NPO法人子ども未来